

ナノ分散化技術を基に需要拡大と地域貢献に取り組む 日本の伝統的な素材「椿油」で海外に挑む

1997年、舗装工事を主な事業とする「天草建設」として設立。2011年、機能性に優れ環境負荷の少ない「水性ナノ塗料」研究開発の開始を契機に、株式会社アマケンテックに商号を変更。以降、建築・土木、船舶、衛生など多様な用途に対し、除菌、温度抑制、防水など多彩な機能を持つ塗料を次々と製品化。2013年に技術を応用し、化粧品事業を開始した。現在では地元熊本県天草産「椿油」を使用した化粧品を開発・製品化し、海外でも高い評価を受ける。2020年10月、地域未来牽引企業選定。

所在地 熊本県天草市河浦町今田3061番地
電話/FAX 0969-76-1711/0969-76-1722
URL <https://amakentec.jp>
代表者 代表取締役社長 米田 賢史

設立 1997年
資本金 2,500万円
従業員数 25人



ナノ分散化技術により“道路から人肌まで”環境と人に優しい商品を開発

ナノ分散化技術の研究を推進し、遮熱性、防水性、防滑性などを備えた機能性塗料を次々と開発している。知的財産権の取得にも取り組み、3つの商標と1つの特許を持つ。導入実績として、雑草を防ぐ塗料「クサデナーズ」は中部国際空港の連絡道路で採用され、また舗装面の隙間から水が浸入することを防ぐ塗布型防水工法「ブリッジガード」は天草五橋等で活用されるなど、全国で需要の拡大が見込まれる。化粧品事業では、地域産業資源である純国産、無農薬栽培の椿油を使用し、自然でエコな商品と評判を得ている。



天草五橋5号橋

県を代表する企業を目指し“オール天草”で地域経済をリードする

企業理念に「郷土への愛」を掲げ、地域の活性化のために地域産業資源の活用を積極的に進めている。化粧品事業で使用する椿油は、地元団体が椿の植樹・増産等を行い、地元事業者が前処理を行ったものを利用している。また、補助金の活用や販路開拓については天草市、天草市宝島物産公社のサポートを得て進めている。さらに、県内の大学が有効性等の素材・製品研究を行い、産学官での連携もとっている。地域の「リーディングカンパニー」を目指す「リーディング育成企業」として2018年熊本県より認定。



崇城大学が成分分析を行った椿油

スタイリッシュなパッケージ、確かな品質の純国産天然椿油は海外からも高い評価

化粧品事業においては、東京や福岡の展示会にも出展を行い国内外に向けて販路開拓を進めている。製品パッケージは英語表記となっており、そのまま海外へ展開が可能である。また、看板商品「アマクサカメリアオイル プレミアム」は、“おもてなし”心あふれる商品として認定され『OMOTENASHI Selection (2020年)』を受賞し、「非常に日本らしい商品である」と外国人審査員からも高い評価を得ている。伝統的な椿油を使用した日本ならではの製品は、海外ユーザーに向けた訴求力も持つ。



展示会出展時の様子